

鳥獣対策はじめませんか

集会所の満開の桜の下で。

寅次：あれ、しばらく。

惣吉：花見げ？

寅次：いやあーっかしイノシシはひでかんべな。

惣吉：イノシシけ。おらげの畑も端からかんまされちゃって、ひでんだわ。いじやけっちゃうよ。

寅次：増えてるみてだわな。何とかなんねんがな。

惣吉：寅やん、捕って食っちゃったらいいんじゃないけ？

寅次：ほだども、どーしようもなかんべよ。

鳥
獣
新
聞

創刊号
春風さわやか号

こんな会話、耳にしませんか？

ここ 10 年くらい、動物たちによる農業や林業への被害の話をあちこちで聞くようになりました。でも、どうしたらいいのか？うまい方法が見つからないまま、動物たちはますます人間の世界に入り込んできているような気がします。

この新聞では、山沿いの集落で農業を営む寅次さんを主人公に、すぐにでもやれそうな対策のアドバイスや、知っておくべき動物たちの本当の姿を紹介していきたいと考えています（惣吉さんは寅次さんの近所の人です）。

寅やんにもできるイノシシ退治！

畑に出てくるイノシシを退治したいんだきっとも、どうしたらいいのか？マタギじゃあんめえし、ワナなんてそうそうかけらんめ？

・・・などとお考えの方へ。

有害獣の退治に役立っている「狩猟」を、もう一度見直すためのイベントを、6 月 2 日（土）に開催します。当日は狩猟免許の取り方を解説するほか、イノシシ肉を使った料理の試食会も行います。入場無料。

詳しくは裏面をご覧ください。

「どーしようもなかんべよ」から「何とかやってみっか」に変わっていくきっかけになればと思います。発行は不定期ですが、よろしく願います。

発行：鳥獣新聞編集部（栃木県自然環境課内）

028-623-3261 FAX028-623-3212

ご意見、ご要望などお待ちしております。

無断転写、複製、転送、公開、掲示、配布など大歓迎！



イベントの御案内

あなたも森の番人に！ - 自然にやさしい「狩猟」講座 -

主催：栃木県、(社)栃木県猟友会

狩猟は一部の人による特殊な趣味のように思われがちですが、シカやイノシシなど、農林業に被害を与える動物を捕獲する上で、大きな役割を持っています。

狩猟の役割と意義、狩猟の魅力について、多くの方に知っていただくためのイベントを企画しました。当日は、狩猟免許の取得方法についての説明会や、獣肉料理の試食会も行います。

開催日時と会場

平成 19 年 6 月 2 日(土) 13 時開始～15 時 30 分ごろ終了予定

(12 時 30 分開場 開始までの間、関連するビデオの放映を行います)

宇都宮市(旧河内町)田原コミュニティプラザ 多目的ホール及び駐車場

内 容

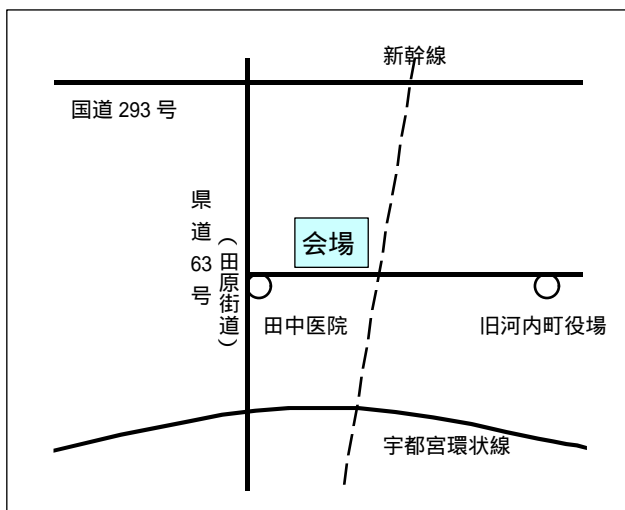
狩猟の現状と役割、狩猟の魅力などについて討論するパネルディスカッション

狩猟免許の取得方法についての説明会と、獣肉料理試食会

参加費と募集人数 無料 350 名

申し込み方法

FAX、はがき、メールにて、郵便番号、住所、代表者の氏名、参加人数を記入して申し込んでください。申し込みを受け付けたときは、確認はがきを返送します。メールの場合、タイトルを「イベント申し込み」としてください。



申込期間

平成 19 年 5 月 1 日(火)～平成 19 年 5 月 20 日(日)消印有効

申し込み・問合せ先

栃木県自然環境課 電話 028-623-3261 FAX 028-623-3212

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20

メール shizen-kankyuu@pref.tochigi.jp

その他

会場に空きがあれば、当日入場も可能です。